

報道機関 各位

国立大学法人東北大学

## 東北大学言語 AI 研究センターを創設しました

### 【概要】

東北大学は、2023年10月1日付けで「東北大学言語 AI 研究センター」（センター長:鈴木潤）を設置しました。

生成系 AI の登場によって世界規模の社会変革もたらされ、AI 技術の急速な進展に対して、学術的にも社会的にも、どう向き合い受容していくかが喫緊の課題となっています。本学には、自然言語処理を中心とした国内最大級の AI 研究グループが部局横断的に形成されており、直面する課題を解決へと導く高信頼 AI などの世界的業績を産み出し続けています。

本センターを設置し、これらの研究者の研究力を結集することで、生成系 AI を含む高度な AI の理論や原理の解明、信頼できる AI の実現に取り組みます。同時に、高度 AI の研究成果に基づく各専門領域における AI 駆動型研究、AI アライメント/セイフティ研究などを強化・推進します。さらに、これらの役割を担う世界的研究拠点として、世界規模での社会変革に対して発展と統制をバランスさせながら AI と共生する人間中心の社会を実現するための、AI を応用した新たな価値を創造する多様な専門研究の社会実装や人材育成に取り組みます。

以上の活動を、「データシナジー創生機構」<sup>(注1)</sup>を構成する各センターの研究教育活動とも連携して行います。これにより、AI 分野の若手研究者、企業技術者の育成や起業支援を実施します。

## 言語AI研究センター

- 自然言語処理 / 生成系AI研究の新展開 -

### (基盤研究部門)

- ◆生成系AIを含む高度AIの信頼できるAI (Trustworthy AI) 化
- ・生成系AIを超える高度AIの創出
- ・高度AIの理論/原理の解明, 自身の動作を自律的に説明可能なAIの確立

### (応用研究部門)

- ◆各専門領域におけるAI駆動型研究
- ・言語AI技術をあらゆる業種・業界にて活用できるように産業適応研究を実施

### (AI共生社会研究部門)

- ◆国内外と連携したAIアライメント/セイフティ研究
- ・一般社会に普及したAIとの共生社会を想定したAIの利用方法とルール創設
- ・高度AIの利活用方法およびルール創設への貢献

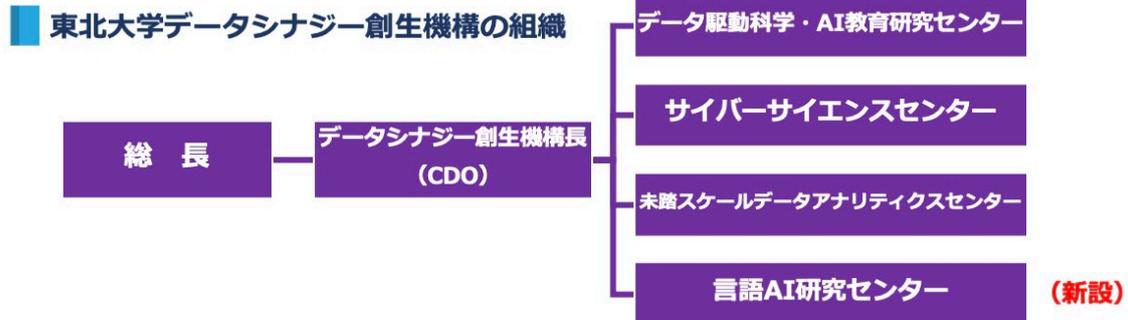
### (社会共創部門)

- ◆研究成果の社会実装と人材育成
- ・AIの動作原理や理論を正しく理解できている高度AI人材を多く育成
- ・育成した高度AI人材を社会に還元



## 【詳細】

### データシナジー創生機構の組織図



設置場所：東北大学大学院情報科学研究科内（青葉山キャンパス）

ロゴマーク：



**【用語説明】**

注1. データシナジー創生機構：東北大学の情報化推進のため、全学情報基盤に係る幅広い課題に対応する組織。サイエンスセンター及び本部事務機構情報部が中核となり、本学の情報関連組織が有機的に連携することで運営されている。

<https://sites.google.com/tohoku.ac.jp/oids-out/%E7%B5%84%E7%B9%94?authuser=0>

**【問い合わせ先】**

（センターに関すること）

東北大学言語 AI 研究センター  
センター長・教授 鈴木潤

TEL: 022-795-3126

Email: [clair-is@grp.tohoku.ac.jp](mailto:clair-is@grp.tohoku.ac.jp)

（報道に関すること）

東北大学大学院情報科学研究科  
広報室

鹿野 絵里

TEL: 022-795-4529

Email: [koho@is.tohoku.ac.jp](mailto:koho@is.tohoku.ac.jp)